

## I. 事業報告

### 1. 事業の経過

畜産を取り巻く情勢は、担い手の減少や高齢化等により生産基盤が脆弱化する中、TPP11協定やEUとのEPA協定、さらには日米貿易協定の発効、消費税率のアップなど、新たな国際貿易ルールや国内外の食肉需給動向に基づく生産・販売活動が求められるようになった。

併せて、防疫面においては、近隣諸国における口蹄疫やASF、高病原性鳥インフルエンザ等の悪性家畜伝染病の続発に加え、国内でもCSFが続発する等、家畜防疫の強化を余儀なくされた年であった。

また、販売面では、子牛及び牛肉・鶏肉ともに下げ基調で推移、特に年明けの2月以降は新型コロナウイルス感染症の影響から牛肉需要が減退し、和牛肉相場が暴落したことによる肥育経営の収益悪化が顕著となり、子牛価格の急落を招く結果となった。

一方、第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会での「鹿児島黒牛日本一」連覇に向け、関係者一丸となって、計画交配や候補牛のリストアップ等の強化に努めた。

このような中、当協会は、定款に定める目的達成のため、国・県等の施策に積極的に取り組むとともに、関係機関・団体との連携を密に、畜産農家の経営安定と畜産物の安定供給に努めた。

その主な取り組みとして、

- (1) 担い手の高齢化・後継者不足に対処するため、地域ヘルパー組合への支援、簡易牛舎の整備、優良繁殖雌牛の導入促進など、肉用牛生産基盤の強化に努めた。
- (2) 畜産特別資金借入者への的確な改善指導を行うため、指導者の実務研修会を開催するとともに、個別経営診断・巡回指導や融資機関等との情報交換など、畜産経営の体質強化に努めた。
- (3) 牛・豚・鶏の価格安定対策事業に取り組み、交付金及び補填金を交付するなど、肉用牛肥育農家及びブロイラー農家の経営安定に努めた。
- (4) 種豚の登記・登録事業及び産肉能力検定事業を実施し、能力の高い斉一性のある「かごしま黒豚」の改良・増殖に努めた。
- (5) 畜産クラスター事業や畜産ICT事業及び楽酪事業等に取り組み、畜産農家の労働負担軽減と地域の収益性の向上に努めた。

#### 【 定款に定める事業 】

- 1 畜産関係者の資質の向上や人材育成及びPRによる畜産への理解醸成
- 2 畜産に係る問題解決のための相談・助言・指導
- 3 畜産経営の安定と畜産物の安定供給
- 4 家畜、畜産物の生産性や産肉能力等の検査検定
- 5 畜産に関する資源・情報等の調査・収集及びその利活用

## 2. 運営状況

### (1) 総会、理事会等の開催状況

会議名	年月日・場所	処 理 事 項
役員推薦委員会	令和元年5月27日 (JA県会館)	・役員候補者の推薦について ・令和元年度第1回理事会への提出議案について
監事監査	5月30日 (JA県会館)	・平成30年度事業実績に関する監査
第1回理事会	6月3日 (JA県会館)	・第1号議案：平成30年度事業報告・決算の承認について ・第2号議案：役員候補者の選任について ・第3号議案：令和元年度定時総会の開催・議事に付すべき事項の決定について (ほか4議案、報告事項5件)
定時総会	6月26日 (JA県会館)	・第1号議案：平成30年度事業報告・決算の承認について ・第2号議案：役員を選任について
第2回理事会	6月26日 (JA県会館)	・第1号議案：代表理事会長・代表理事専務及び業務執行理事常務の互選について
第3回理事会	10月9日 (JA県会館)	・第1号議案：令和元年度補正予算(案)の承認について (ほか2議案、報告事項3件)
第4回理事会	令和2年3月12日 (JA県会館)	・第1号議案：令和元年度補正予算(案)の承認について ・第2号議案：令和2年度事業計画・収支予算の設定について ・第3号議案：令和2年度会費の額・徴収方法について (ほか6議案、報告事項9件)
監事会	3月12日 (JA県会館)	・令和元年度監事監査の実施計画について
第1回臨時総会	3月27日 (JA県会館)	・第1号議案：令和2年度事業計画・収支予算の設定について ・第2号議案：令和2年度会費の額・徴収方法について ・第3号議案：令和2年度役員報酬について (ほか2議案)

### (2) 主な処理事項

年月日	場 所	処 理 事 項
31. 4. 12	東 京 都	中央畜産会第1回中央打合せ (～4.13)
4. 16	鹿 児 島 市 他	事業推進(畜産クラスター事業) (～4.17)
4. 17	鹿 児 島 市	事業説明会(県畜産関係事業)
4. 19	霧 島 市	第76回原種豚せり市
4. 21	鳥 栖 市	第7回佐賀臯月賞(県馬事畜産振興協議会長賞授与)
4. 22	J A 県 会 館	(株)JA食肉かごしま取締役会・株主総会
4. 23	鹿 児 島 市	肉用牛振興協議会幹事会
	鹿 児 島 市	第12回全国和牛能力共進会県実行委員会幹事会
	鹿 児 島 市	第12回全国和牛能力共進会県推進協議会幹事会
4. 24	霧 島 市	畜産試験場設計検討会 (～4.25)

年月日	場 所	処 理 事 項
1. 5. 10	J A 県 会 館	事業説明会 (畜産 ICT 事業) (～5.13)
	J A 県 会 館	第 5 系統豚造成基礎調査事業実績報告会
5. 13	鹿 児 島 市	かごしま畜産の日実行委員会総会
5. 14	J A 県 会 館	事業説明会 (肉豚経営安定交付金制度) (～5.17)
5. 16	鹿 児 島 市	第 12 回全国和牛能力共進会県推進協議会通常総会
	鹿 児 島 市	肉用牛振興協議会定期総会
	鹿 児 島 市	第 12 回全国和牛能力共進会県実行委員会定期総会
5. 20	鹿 児 島 市	指導者研修会 (畜産特別資金等推進指導事業)
5. 22	鹿 児 島 市	農業環境協会堆肥部会運営会議
5. 24	鹿 児 島 市	系統豚維持利用連絡会通常総会
5. 27	J A 県 会 館	役員推薦委員会
5. 28	鹿 児 島 市	獣医師会第 1 回理事会
	鹿 児 島 市	東京オリンピック・パラリンピック食材供給促進協議会
5. 30	J A 県 会 館	監事監査 (平成 30 年度事業実績)
	県 庁	系統豚利用推進協議会
5. 31	鹿 児 島 市	農業環境協会総会
	鹿 児 島 市	黒豚生産者協議会第 1 回理事会
6. 3	J A 県 会 館	第 1 回理事会
	鹿 児 島 市	農業・農村振興協会定時総会
6. 12	J A 県 会 館	事業検討会 (定休型ヘルパー)
6. 13	鹿 児 島 市	家畜商業協同組合通常総代会
6. 17	J A 県 会 館	支援協議会 (畜産特別資金等推進指導事業)
6. 18	東 京 都	全国肉用牛振興基金協会定時総会
6. 19	東 京 都	中央畜産会定時総会
6. 21	鹿 児 島 市	地域振興公社定時評議委員会
6. 26	J A 県 会 館	定時総会・第 2 回理事会
6. 27	県 庁	再生可能エネルギー推進委員会部会
7. 1	南 九 州 市	鹿児島黒牛産地宣伝販売会
7. 5	鹿 児 島 市	J A 畜産振興大会
7. 10	J A 県 会 館 他	全国肉用牛振興基金協会による現地調査 (肉用子牛生産者補給金制度) (～7.12)
7. 11	鹿 児 島 市	獣医師会第 2 回理事会
7. 12	鹿 児 島 市	養豚研究会総会・第 1 回研究会
7. 16	J A 県 会 館	畜産ネットさつまおごじょ通常総会・研修会
7. 18	J A 県 会 館	(株) J A 食肉かごしま取締役会
7. 19	鹿 児 島 市	黒豚生産者協議会通常総会・第 3 回理事会・技術研修会
	鹿 児 島 市	系統畜産連絡協議会通常総会
7. 22	鹿 児 島 市	種豚改良協会理事会・定時総会
8. 5	鹿 児 島 市	第 12 回全国和牛能力共進会県実行委員会幹事会
	J A 県 会 館 他	畜産近代化リース協会との意見交換会 (～8.6)
8. 7	J A 県 会 館	馬事畜産振興協議会通常総会
8. 9	鹿 児 島 市	地域推進会議 (地域豚疾病緊急対策推進事業)

年月日	場 所	処 理 事 項
1. 8. 16	鹿 児 島 市	獣医師会第3回理事会
8. 19	J A 県 会 館	指定種豚場連絡協議会通常総会
	県 庁	再生可能エネルギー推進委員会部会
8. 20	県 庁	食の安心・安全推進部会
8. 26	鹿 児 島 市	第12回全国和牛能力共進会県実行委員会臨時総会
8. 28	県 庁	東京オリンピック・パラリンピック食材供給促進協議会
8. 30	鹿 児 島 市	獣医師会定期総会・第4回理事会
9. 3	さ つ ま 町	J A 北さつま畜産振興大会
9. 7	太 宰 府 市	九州管内系統和牛枝肉共励会
9. 12	鹿 児 島 市	獣医師会第5回理事会
9. 17	J A 県 会 館	種豚登録主任者会
9. 20	J A 県 会 館	県の財政的援助に係る事務監査
9. 28	霧 島 市	経営相談所の開設 (県畜産共進会)
10. 2	霧 島 市	経営相談所の開設 (県ホルスタイン共進会)
10. 4	鹿 児 島 市	日米貿易協定農林水産品の合意内容に関する説明会
10. 7	J A 県 会 館	定休型ヘルパー検討会
10. 9	J A 県 会 館	第3回理事会
10. 10	J A 県 会 館	九州・沖縄ブロック会議 (肉用子牛生産者補給金制度) (～10. 11)
10. 16	J A 県 会 館 他	事業推進会議 (肉用牛経営安定対策補完事業) (～10. 30)
10. 17	鹿 児 島 市	獣医師会第6回理事会
10. 18	霧 島 市	第77回原種豚せり市
11. 1	鹿 児 島 市	地域豚疾病緊急対策推進事業地域推進会議
	鹿 児 島 市	黒豚生産者協議会第4回理事会
11. 6	鹿 児 島 市	獣医師会第7回理事会
11. 11	南 九 州 市	肉牛枝肉共進会
11. 15	J A 県 会 館	県の財政的援助団体等に対する監査委員監査
11. 21	鹿 児 島 市	農林水産省南九州キャラバン
11. 22	大 分 市	九州・沖縄ブロック会議 (専務・常務・事務局長等)
11. 25	東 京 都	全国優良畜産経営管理技術発表会 (中野ファーム、農林水産大臣賞受賞)
11. 28	鹿 児 島 市	獣医師会第8回理事会
12. 5	鹿 児 島 市	地域豚疾病緊急対策推進事業地域推進会議
12. 10	J A 県 会 館	定休型ヘルパー検討会
12. 13	鹿 児 島 市	家畜防疫勉強会
12. 17	J A 県 会 館	(株)J A 食肉かごしま取締役会
12. 18	鹿 児 島 市	C S F 等防疫演習
12. 19	鹿 児 島 市	獣医師会臨時総会
12. 23	J A 県 会 館	事業推進会議 (肉用子牛生産者補給金制度)
2. 1. 21	J A 県 会 館 他	全国肉用牛振興基金協会による現地調査 (肉用牛経営安定対策補完事業) (～1. 23)
1. 23	鹿 児 島 市	牛白血病対策講習会
1. 29	鹿 児 島 市	牛ウイルス性下痢粘膜炎講習会
1. 30	東 京 都	中央畜産会第2回管理責任者等研修会、第2回中央打合会 (～1. 31)



年月日	場 所	処 理 事 項
2. 1. 31	鹿 児 島 市	系統豚維持利用連絡会
2. 3	J A 県 会 館	種豚登録主任者会
2. 5	鹿 児 島 市	獣医師会第9回理事会
2. 6	県 庁	再生可能エネルギー推進委員会
	鹿 児 島 市	環境と調和した農業推進研修会
2. 7	鹿 児 島 市	養豚研究会第2回研究会
2. 10	J A 県 会 館	プロイラー価格審議会
	J A 県 会 館	指導者研修会（畜産特別資金等推進指導事業）
2. 14	鹿 児 島 市	地域豚疾病緊急対策推進事業地域推進会議
2. 17	鹿 児 島 市	ヨーネ病対策講習会
2. 26	鹿 児 島 市	九州各県家畜商団体連絡協議会
3. 2	鹿 児 島 市 他	会計検査院農林水産検査第3課会計実地検査 (～3. 6)
3. 12	J A 県 会 館	第4回理事会・監事会
3. 18	J A 県 会 館	県による公益法人検査
3. 24	鹿 児 島 市	獣医師会第10回理事会
3. 25	J A 県 会 館	東京オリンピック・パラリンピック食材供給促進協議会
3. 27	J A 県 会 館	第1回臨時総会
	鹿 児 島 市	種豚改良協会第3・4回理事会・第3回臨時総会

(3) 会員の状況

会員区分	1. 4. 1	入 会	退 会	2. 3. 3 1	備 考
正 会 員	100	0	0	100	
賛助会員	5	0	0	5	
計	105	0	0	105	

(4) 役員等の異動状況

基 準 日	理 事	監 事	役員合計	顧 問	定款に定める役員数
1. 4. 1	15 (うち常勤2)	4	19	1	理事; 12～16 監事; 2～ 4
2. 3. 3 1	15 (うち常勤2)	4	19	1	

(5) 職員の異動状況

基 準 日	職 員	出向受入職員	再雇用職員	臨時職員	合 計
1. 4. 1	10	1	7	8	26
2. 3. 3 1	10	1	7	9	27

### 3. 部門別実施状況

#### < 公益目的事業1 >

畜産関係者の資質の向上や人材育成、畜産への理解醸成及び諸問題解決のため相談・助言・指導する事業

#### 【 相談・助言・指導事業 】

1. 地域畜産支援指導等体制強化事業（補助；地全協） 事業費14,968,653円  
国の地域畜産支援指導等体制強化事業に即応した畜産農家に対する指導業務や馬事畜産の振興と普及啓発等を積極的に推進し、地域の畜産振興に努めた。

(1) 畜産経営の支援体制の強化を図る事業

酪農・肉用牛・養豚農家の経営診断や肉用牛生産技術データのフィードバック及び経営管理技術研修会を開催し、畜産経営の支援強化を図った。

(2) 地域畜産の活性化、安心・安全かつ安定的な食の提供に資するための事業

畜産農家及び関係者に対する畜産情報の提供や県産黒豚の銘柄維持など地域畜産の活性化に努めるとともに、消費者に対する県産畜産物の消費促進活動を支援した。

(3) 馬事普及啓発の推進体制の強化を図る事業

県馬事畜産振興協議会と一体となり、佐賀競馬場での冠レースでの副賞提供や畜産フェアの実施など馬事の普及啓発を図った。

2. 畜産経営技術高度化促進事業（受託；県） 事業費2,609,200円

県の指導方針に基づき、経営研修会の開催や地域畜産の情報収集、畜産経営技術の個別経営診断及び経営指導を実施するとともに、指導用資料を作成・配布し、農家経営の安定に努めた。

(1) 経営診断指導

畜種	事例数	延べ指導回数	備考
肉用牛	17	53	
酪農	3	6	
養豚	8	26	
計	28	85	

(2) 実態調査及び情報収集

期 日	場 所	内 容
1. 6. 4 ～6. 5	さつま町	・子牛相場についての情報収集
9. 28	始良中央家畜市場	・経営相談所の開設
10. 2	始良中央家畜市場	・経営相談所の開設
10. 9	始良中央家畜市場	・子牛相場についての情報収集

(3) 研修会の実施

期 日	場 所	参加人員	内 容
1. 6. 4	さつま町	70	・肉用牛経営支援事業関係研修 (セリ前研修会時)
6. 5	さつま町	50	・生産性向上関係研修 (セリ前研修会時)
10. 9	霧島市	28	・生産性向上・収益向上関係研修 (セリ前研修会時)

(4) 指導用資料の作成・配布：「畜産経営診断結果集積集」 300部

3. 畜産特別資金等推進指導事業（補助；中畜） 事業費11,683,150円  
支援協議会の開催や経営改善計画の作成指導等を行うとともに、(公社)中央畜産会からフィードバックされる経営分析表や実績点検結果等に基づき、現地指導や状況調査等を実施し、借入農家の経営安定に努めた。

(1) 支援協議会の開催

期 日	場 所	協 議 内 容	参加人員
1. 6. 17	鹿児島市 「JA県会館」	・令和元年度畜産特別資金等借入者指導の基本方針について ・畜産特別資金の保証取扱等について	22

(2) 融資機関への指導・助言

期 日	融資機関数	備 考
1. 5. 13 ～2. 3. 13	9	

(3) 経営改善計画の作成及び見直し指導

期 日	場 所	区 分	融資機関数	件 数
1. 7. 30 ～10. 18	鹿児島市 「県庁」、「県社会福祉センター」	計画作成指導	1	1
		計画見直し指導	14	85

## (4) 現地指導

区 分	融資機関数	戸数 (実)	備 考
経営改善計画作成	1	1	酪農1
経営改善計画達成指導	9	107	肉牛繁殖78、肉牛肥育20、豚9
経営診断指導	5	18	肉繁17、豚1
濃 密 指 導	5	5	肉牛繁殖3、肉牛肥育1、豚1
計	20	131	

(5) 指導用資料の作成・配布：「畜産経営診断結果集積集」 500部

(6) 経営改善状況調査：191件

## (7) 経営改善の実績点検

区 分	戸 数	備 考
平成30年1～12月分	144	
平成31年1～令和元年6月分	137	

## (8) 畜特指導者研修会

期 日	場 所	研 修 内 容	参加人員
1.5.20	鹿児島市 「社会福祉センター」	・畜産特別資金推進指導事業について ・借入者の経営改善のための経営診断の重要性 講師；(公社)鹿児島県畜産協会 事業部長 西 浩一	65
2.2.10	鹿児島市 「JA県会館」	・県内金融機関の取組状況について ・事例報告 南さつま農協の取組事例 JA南さつま畜産課長 ・発表に対する指導助言 (公社)中央畜産会経営対策部参与 富永二郎	63

## 4. 畜産経営指導補完事業（単独；協会） 事業費2,104,314円

畜産経営技術高度化促進事業を補完し、畜産経営診断・経営技術指導の拡充を行い、農家経営の改善・向上に努めた。

個別経営診断戸数 肉用牛 17戸

## 5. 鹿児島県産黒豚レベルアップ推進事業（単独；協会） 事業費97,323円

「かごしま黒豚」の生産性向上と育種資源の確保を図るため、黒豚飼養者の巡回指導を行うとともに、子豚登記・種豚登録を推進し「かごしま黒豚」のレベルアップに努めた。

期 日	場 所	指 導 内 容
平成31年4月	南九州市、霧島市	・優良種豚生産指導
令和元年5月	鹿屋市	・種豚の選抜、淘汰
7月	鹿屋市	・種豚育成の指導

期 日	場 所	指 導 内 容
9月	南九州市、鹿屋市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子豚登記、種豚登録推進</li> <li>・飼養管理技術指導 等</li> </ul>
10月	霧島市	
12月	南九州市	
令和2年1月	鹿屋市、天城町	
2月	南九州市	
3月	鹿屋市	

6. 肉用牛経営支援事業（単独；協会） 事業費8,289,587円  
 肉用牛繁殖農家の生産技術データ分析を実施し、その結果のフィードバックによりJA等の経営指導支援を行い、繁殖農家の生産性向上に努めた。  
 併せて、データを活用し農家指導に努めたJA等に対し、奨励対策を講じた。

アクセス件数	団体数	指 導 事 項
延べ 6,946件	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飼養規模</li> <li>・分娩間隔</li> <li>・販売成績（出荷日齢・1日当増体重・販売価格）</li> <li>・個体毎の繁殖図等</li> </ul>

### 【人材育成事業】

7. 情報提供事業（単独；協会） 事業費843,282円  
 日本飼養標準表（冊子）や畜産コンサルタント等の情報誌の斡旋を行うとともに、協会ホームページでの情報提供に努めた。

畜産関係書物の斡旋・販売 (冊)

区 分	冊 数	備 考
畜産手帳	525	
畜産コンサルタント誌	30	
指導資料 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本飼養標準飼料成分表</li> <li>・日本飼養標準（肉用牛・乳牛・豚）</li> <li>・畜産経営者のための青色申告の手引き</li> </ul>	89	

8. 畜産関係団体調整機能強化事業（受託；中畜） 事業費1,121,278円  
 女性グループ「畜産ネットさつまおごじょ（会員；23名）」が行う研修会・交流会を支援し、会員の連携強化に努めた。  
 併せて、中央畜産会等が開催する会議・研修会に積極的に参加し、関係機関との連携強化に努めた。



## (1) 仲間づくり

期 日	場 所	協 議 事 項	参加人員
1. 5. 9	鹿児島市 「JA鹿児島県会館」	《第1世話人会》 ・監査 ・令和元年度通常総会の開催について (ほか 議案2件)	8
1. 7. 16	鹿児島市 「JA鹿児島県会館」	《総会》 ・第1号議案：平成30年度活動報告及び収支 計算書の承認について (ほか 議案3件、報告1件) 《研修会 講演》 ・「スマートフォンの有効活用～グループライ ンを開設してイベント参加情報を知ろ う!～」 ・「安全な農作業のすすめ～快適で安全な農作 業を行うには～」	39
1. 11. 21	鹿児島市 「JA鹿児島県会館」	《第2世話人会》 ・畜産研修及び交流研修会について ・会員加入推進について	8

## (2) 会議・研修会への参加

期 日	場 所	内 容
1. 7. 18	熊本県	・肉用牛酪農経営における先進技術活用推進ミーティング
1. 9. 26 ～9. 27	長崎県	・九州沖縄ブロック経営診断業務スキルアップ研修会
1. 10. 22 ～10. 26	新潟県	・畜産経営指導従事者研修会
1. 11. 4 ～11. 8	福島県	・中央畜産技術研修会 他1件
2. 1. 15	福岡県	・GAP取得チャレンジ取り組みセミナー
2. 1. 30 ～1. 31	東京都	・管理責任者等研修会 他2件

## 9. 獣医師養成確保修学資金貸与事業（新規、補助；農水省）

事業費 6,284,052円

産業動物獣医師を志す獣医学生に対し、卒業後、本県において産業動物獣医療業務に従事することを条件として、修学資金を貸与し、共同負担者の獣医師確保を支援した。

(人、円)

対象者数	貸与額	備 考
4 (私立1・国立3)	5,760,000	県：1、農業共済：3

## 【 畜産のPR事業 】

### 10. 地域畜産振興推進事業（単独；協会） 事業費 4,677,867円

各種研修会等に職員を派遣して畜産経営技術のスキルアップを図るとともに、畜産共進会における賞状・副賞等の提供、共進会場での経営相談所の開設等による農家の経営安定や消費拡大活動への支援等を通じた本県産畜産物のPRに努めた。

併せて、第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会への運営支援を行った。

(1) 畜産共進会賞状及び副賞の提供；11地域 90点

(2) 経営相談所開設

期 日	行 事 名	場 所
1.9.28	畜 産 共 進 会	霧島市隼人町 始良中央家畜市場
10.2	ホルスタイン共進会	

(3) 消費拡大対策 (円)

期 日	支 出 先	金 額	活 動 内 容
1.11.23 ～24	かごしま畜産の日 実行委員会	400,000	・「元気もりもり！！畜産フェア」の開催
2.3.30	鹿児島黒牛黒豚 銘柄販売促進協議会	200,000	・鹿児島黒牛・黒豚消費拡大運動の展開 (配送車両3台への黒牛・黒豚ラッピング 広告)

(4) 関係団体への活動支援 (円)

支 出 先	金 額	内 容
鹿児島県系統畜産連絡協議会	100,000	・活動支援
鹿児島県馬事畜産振興推進協議会	100,000	
畜産ネットさつまおごじょ	100,000	
第12回全共県実行委員会	1,500,000	

## < 公益目的事業 2 >

応募・選考による補助事業の実施を通じて、経営の安定と国民生活に不可欠な畜産物の安定供給に資する事業

## 【 経営安定対策事業 】

### 1. 肉用子牛価格安定事業（補助；機構・県）《平成27～令和元年度》

事業費 56,600円

## (1) 補填金交付

(頭、円)

期 間	品種区分	交付頭数	単 価	交 付 額	平均価格
平成31年1月～3月	黒毛和種	0	0	0	793,300
	その他肉専用種	0	0	0	337,600
	交 雑 種	0	0	0	467,900
	乳 用 種	0	0	0	246,000
平成31年4月 ～ 令和元年6月	黒毛和種	0	0	0	781,500
	その他肉専用種	0	0	0	280,800
	交 雑 種	0	0	0	447,400
	乳 用 種	0	0	0	239,100
令和元年7月～9月	黒毛和種	0	0	0	764,300
	その他肉専用種	1	56,600	56,600	257,400
	交 雑 種	0	0	0	420,000
	乳 用 種	0	0	0	228,100
令和元年10月～12月	黒毛和種	0	0	0	759,900
	その他肉専用種	0	0	0	294,100
	交 雑 種	0	0	0	419,600
	乳 用 種	0	0	0	240,300
合 計	黒毛和種	0	0	0	—
	その他肉専用種	1	56,600	56,600	—
	交 雑 種	0	0	0	—
	乳 用 種	0	0	0	—

## (2) 生産者積立準備金の返還

第6業務対象年間（平成27～令和元年度）期中の返還

(名、円)

対象者数	金 額	備 考
56	4,125,968	

## (3) 基金造成

機構（1/2）、県（1/4）、生産者（1/4）の負担割合で造成した。

## ① 鹿児島県

(頭、円)

区 分	個体登録		積立額	負 担 区 分				
	頭 数	積立単価		機 構 (1/2)	鹿児島県 (1/4)	生産者 (1/4)		
						生産者計	準備金	負担金
黒毛和種	86,490	1,200	103,788,000	51,894,000	25,947,000	25,947,000	24,505,071	1,441,929
その他	1	12,400	12,400	6,200	3,100	3,100	0	3,100
交雑種	2,904	2,400	6,969,600	3,484,800	1,742,400	1,742,400	1,742,400	0
乳用種	994	6,400	6,361,600	3,180,800	1,590,400	1,590,400	1,590,400	0
計	90,389	—	117,131,600	58,565,800	29,282,900	29,282,900	27,837,871	1,445,029

② 岡山県

(頭、円)

区分	個体登録		積立額	負担区分		
	頭数	積立単価		機構(1/2)	鹿児島県(1/4)	生産者(1/4)
交雑種	367	600	220,200	0	220,200	0
乳用種	51	1,600	81,600	0	81,600	0
計	481	-	301,800	0	301,800	0

※岡山県に育成農場を有する本県生産者が、本県に導入する肥育素牛。

(4) 基金の管理状況

第6業務対象年間(平成27年度～令和元年度)の終了に伴い、令和2年3月31日をもって、生産者積立金の基金残高と利息を生産者積立準備金へ振り替えた。

区分	負担区分	期首残高	積立内訳			果実収入	補給金支出	生産者積立金繰入支出(岡山県分)	生産者積立準備金への繰り出し	期末残高
			準備金より繰入	積立金収入	小計(当年積立金)					
黒毛種	機構	459,942,008	0	51,894,000	51,894,000					
	鹿児島県		0	25,947,000	25,947,000					
	生産者		24,505,071	1,441,929	25,947,000					
	計		24,505,071	79,282,929	103,788,000					
その他肉専用種	機構	74,410	0	6,200	6,200					
	鹿児島県		0	3,100	3,100					
	生産者		0	3,100	3,100					
	計		0	12,400	12,400					
交雑種	機構	39,212,879	0	3,484,800	3,484,800					
	鹿児島県		0	1,962,600	1,962,600					
	生産者		1,742,400	0	1,742,400					
	計		1,742,400	5,447,400	7,189,800					
乳用種	機構	49,937,698	0	3,180,800	3,180,800					
	鹿児島県		0	1,672,000	1,672,000					
	生産者		1,590,400	0	1,590,400					
	計		1,590,400	4,852,800	6,443,200					
計	機構	549,166,995	0	58,565,800	58,565,800					
	鹿児島県		0	29,584,700	29,584,700					
	生産者		27,837,871	1,445,029	29,282,900					
	計		27,837,871	89,595,529	117,433,400					

(5) 事務負担金；1頭当たり200円

2. 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業(補助；機構)

うち、肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業 事業費58,950,224円  
 指定協会運営体制支援事業 事業費11,056,199円

生産者補給金交付契約及び個体登録、負担金等の受入・基金造成・補給金の交付、契約肉用子牛の販売又は保留確認を行うとともに、家畜市場データの収集・整理、事務委託先及び契約肉用子牛に係る現地調査・指導等を実施し、円滑な事業運営に努めた。

(1) 推進会議の開催

期日	場所	検討内容
1.10.10 ～11	九州ブロック会議 「JA鹿児島県会館・さつま町」	・肉用子牛生産者補給金制度について
12.23	子牛補給金制度推進会議 「JA鹿児島県会館」	

- (2) 保留確認調査；JA鹿児島いずみ他 28カ所
- (3) 調査指導；JAそお鹿児島他 11カ所
- (4) 研修会等；JAそお鹿児島 1カ所

3. 肉用牛肥育経営安定特別対策事業（補助・公募；機構・県）《平成28～30年度》  
無事戻し額 11,046,708,026円

平成30年12月30日のTPP11協定発効を受けた事業の法制化に伴い、肉用牛肥育経営安定特別対策事業の肥育安定基金残額を積立割合に応じて無事戻しを行った。

(円)

品種区分	機構	鹿児島県	生産者	合計
肉専用種	7,362,635,508	114,418,252	2,339,793,583	9,816,847,343
交雑種	625,424,202	3,316,249	205,224,057	833,964,508
乳用種	296,922,132	2,170,133	96,803,910	395,896,175
計	8,284,981,842	119,904,634	2,641,821,550	11,046,708,026

4. 肉用牛肥育経営安定交付金制度 [牛マルキン]

(受託；機構・県)《平成30～令和3年度》

事業費 1,346,040,893円

推進指導事業費 23,935,959円

(1) 交付金交付

(頭、円)

対象月	品種区分	交付頭数	単価	交付額	概算払	精算払	粗収益	生産費
平成31年 1月 (精算払)	肉専用種	4,651	4,000.0	18,604,000	平成31年 3月 (30年度)	令和元年 5月	1,240,677	1,248,296
	交雑種	0	0	0			766,756	727,611
	乳用種	209	3,816.4	797,625			452,663	513,084
	合計	4,860	—	19,401,625				
2月	肉専用種	4,931	19,264.5	94,993,184	4月	5月	1,227,729	1,249,134
	交雑種	0	0	0			771,800	714,468
	乳用種	201	64,769.4	13,018,647			453,547	525,513
	合計	5,132	—	108,011,831				
3月	肉専用種	5,593	20,553.3	114,954,482	—	5月	1,227,180	1,250,017
	交雑種	0	0	0			760,657	713,246
	乳用種	169	74,024.1	12,510,069			444,661	526,910
	合計	5,762	—	127,464,551				
4月	肉専用種	0	0	0	6月	8月	1,253,756	1,197,407
	交雑種	0	0	0			771,411	716,868
	乳用種	134	42,722.1	5,724,758			453,780	501,249
	合計	134	—	5,724,758				



(頭、円)

対象月	品種区分	交付頭数	単 価	交 付 額	概算払	精算払	粗収益	生産費
令和元年 5月	肉専用種	0	0	0	7月	8月	1,216,186	1,198,300
	交雑種	0	0	0			774,446	732,177
	乳用種	119	30,806.1	3,665,923			461,718	495,947
	合 計	119	—	3,665,923				
6月	肉専用種	0	0	0	—	8月	1,227,441	1,199,340
	交雑種	0	0	0			772,414	751,919
	乳用種	148	31,029.3	4,592,333			462,888	497,365
	合 計	148	—	4,592,333				
7月	肉専用種	6,534	1,612.8	10,537,917	9月	11月	1,246,631	1,248,423
	交雑種	0	0	0			770,912	767,315
	乳用種	116	35,702.1	4,141,439			462,442	502,111
	合 計	6,650	—	14,679,356				
8月	肉専用種	6,099	47,899.8	292,140,763	10月	11月	1,195,956	1,249,178
	交雑種	0	0	0			768,876	765,843
	乳用種	183	26,905.5	4,923,704			464,946	494,841
	合 計	6,282	—	297,064,467				
9月	肉専用種	5,941	44,928.9	266,922,457	—	11月	1,199,753	1,249,674
	交雑種	0	0	0			758,838	749,128
	乳用種	147	28,826.1	4,237,434			459,766	491,795
	合 計	6,088	—	271,159,891				
10月	肉専用種	5,954	42,629.4	253,815,343	令和元年 12月	令和2年 2月	1,196,376	1,243,742
	交雑種	499	15,271.2	7,620,318			742,229	759,197
	乳用種	135	48,722.4	6,577,520			459,766	513,902
	合 計	6,588	—	268,013,181				
11月	肉専用種	0	0	0	令和2年 1月	2月	1,244,800	1,243,874
	交雑種	536	356.4	191,018			754,720	755,116
	乳用種	144	53,726.4	7,736,597			460,914	520,610
	合 計	680	—	7,927,615				
12月	肉専用種	7,890	15,542.1	122,627,057	—	2月	1,226,540	1,243,809
	交雑種	0	0	0			769,343	761,133
	乳用種	172	63,042.3	10,843,272			457,212	527,259
	合 計	8,062	—	133,470,329				
令和2年 1月 (概算払)	肉専用種	5,449	14,468.9	78,840,900	—	3月	1,199,312	1,219,833
	交雑種	0	0	0			764,724	759,944
	乳用種	139	43,339.1	6,024,133			453,968	506,567
	合 計	5,588	—	84,865,033				

(頭、円)

対象月	品種区分	交付頭数	単 価	交 付 額	概算払	精算払	粗収益	生産費
合 計	肉専用種	53,042	—	1,253,436,103	—	—	—	—
	交雑種	1,035	—	7,811,336			—	—
	乳用種	2,016	—	84,793,454			—	—
	合 計	56,093	—	1,346,040,893				

※粗収益・生産費：肉専用種は地域算定、交雑種・乳用種は全国算定（消費税抜き）

## (2) 基金造成

生産者・県がそれぞれの負担割合で造成した。

(頭、円)

品種区分	区分	積立 頭数	積立金 単 価	積立金単価内訳		積立額
				鹿児島県	生産者	
肉専用種		93,342	18,000	700	17,300	1,680,156,000
交雑種		8,233	17,000	310	16,690	139,961,000
乳用種		2,124	19,000	460	18,540	40,356,000
合 計		103,699	—	—	—	1,860,473,000

## (3) 基金の管理状況

(円)

区分	負担区分	期首残高	積立金収入	果実 収入	補填金 支 出	無事 戻し	期末残高
肉専用種	鹿児島県		65,339,400				
	生産者		1,614,816,600				
	計	414,493,840	1,680,156,000	10,369	313,359,839	0	1,781,300,370
交雑種	鹿児島県		2,552,230				
	生産者		137,408,770				
	計	36,584,000	139,961,000	1,032	1,952,852	0	174,593,180
乳用種	鹿児島県		977,040				
	生産者		39,378,960				
	計	11,608,106	40,356,000	206	21,198,400	0	30,765,912
計	鹿児島県		68,868,670				
	生産者		1,791,604,330				
	計	462,685,946	1,860,473,000	11,607	336,511,091	0	1,986,659,462

## (4) 事務負担金；1頭当たり350円

## 5. 肉豚経営安定交付金制度〔豚マルキン〕

(受託・公募；機構)《平成30～令和2年度》

機構への納付額 625,505,610円

推進指導事業費 1,281,716円

制度の普及・啓発や参加申請手続き等を行うとともに、加入生産者積立金を機構へ納付した。

## (1) 参加戸数及び参加頭数

(戸、頭)

参加戸数	参加頭数	備考
186	1,617,910	積立納付期間： 平成31年1月1日 ～令和2年3月末

## (2) 生産者積立金の機構への納付

(円)

金額	内訳	備考
625,505,610	・生産者負担金 545,324,610 ・県積立補助金 80,181,000	生産者積立金 400円/頭 (生産者；340円/頭、県60円/頭)

## (3) 事務負担金；1頭当たり10円以内

## (参考) 肉豚経営安定交付金制度；機構

(頭、円)

期間	交付頭数	単価	交付額	粗収益	生産費
平成31年4月～令和元年6月	0	0	0	39,650	34,080
平成31年4月～令和元年9月	0	0	0	39,273	34,039
平成31年4月～令和元年12月	0	0	0	37,595	33,974
平成31年4月～令和2年3月	0	0	0	36,284	33,926

## 6. ブロイラー経営安定対策事業（補助；県）《平成30～令和2年度》

事業費443,155,565円

## (1) 補填金交付

(羽、円)

期間	対象羽数	交付羽数	平均単価	交付額	備考
平成31年4月	11,568,016	11,568,016	4.0	46,272,064	補填基準価格 436円/kg R1年度 平均取引単価 402円/kg R1年度 補填上限単価 1四半期 4円 2四半期 4円 3四半期 3円 4四半期 3円
令和元年5月	11,836,482	11,836,482	4.0	47,345,928	
6月	10,669,740	10,669,740	4.0	42,678,960	
7月	11,599,002	11,599,002	4.0	46,396,008	
8月	11,066,879	11,066,879	4.0	44,267,516	
9月	10,465,984	10,465,984	4.0	41,863,936	
10月	11,796,815	11,796,815	3.0	35,390,445	
11月	11,886,949	11,886,949	3.0	35,660,847	
12月	11,482,499	7,706,875	1.8	23,120,625	
令和2年1月	11,341,310	5,606,656	1.1	14,331,811	
2月	11,221,306	11,221,306	3.0	33,663,918	
3月	10,721,169	10,721,169	3.0	32,163,507	
合計	135,656,151	126,145,873	—	443,155,565	

## (2) 基金造成

(羽、円)

積立羽数	積立金単価			積立額	負担区分	
	鹿児島県	生産者等	計		鹿児島県	生産者等
137,412,731	0.71	2.34	3.05	419,108,829	97,563,039	321,545,790
備考	生産者等の内訳 加入生産者 : 1.17 契約出荷組合 : 1.17					

## (3) 基金の管理状況

(円)

期首残高	積立金収入内訳			果実収入	補填金支出	期末残高
	生産者等積立金	鹿児島県補助金	小計			
66,150,494	321,545,790	97,563,039	419,108,829	1,326	443,155,565	42,105,084

(4) 事務負担金 ; 1羽当たり0.06円以内

## 【 経営支援対策事業 】

## 7. 地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業 (公募、補助 ; 機構)

《肉用牛経営安定対策補完事業》

事業費623,392,933円

J A等が行う中核的担い手育成増頭推進は22集団、優良繁殖雌牛導入支援は8集団、簡易牛舎等の整備は7集団、肉用牛ヘルパー推進は24組合、離島及び山村振興推進事業を対象に補助金を交付するなど、肉用牛生産基盤の強化を図った。

- (1) 参加集団等数 46集団  
 ① 肉用牛集団 22集団  
 ② 肉用牛ヘルパー組合 24組合

## (2) 推進会議の開催

期 日	場 所	検 討 内 容
1.10.15	曾 於 市 (曾於地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業要領の改正</li> <li>・ 繁殖台帳の作成</li> <li>・ 中核的担い手育成増頭推進業務処理手順</li> <li>・ 簡易牛舎の整備</li> <li>・ 今後のスケジュール</li> </ul>
10.16	霧 島 市 (始良地区)	
10.17	鹿児島市 (鹿児島・日置・大島地区)	
10.21	さつま町 (北薩・出水地区)	
10.29	鹿 屋 市 (肝属地区)	
10.30	南九州市 (指宿・川辺地区)	
10.31	中種子町 (熊毛地区)	

(3) 現地指導 J Aあいら他 延べ30カ所

## (4) 事業実績

(円)

事業名	参加集団数	事業量	補助金
1. 中核的担い手育成増頭推進	22 集団	3,004 頭	292,960,000
2. 遺伝的多様性に配慮した改良基盤確保	4 集団	13 頭	1,080,000
3. 優良繁殖雌牛導入支援	8 集団	201 頭	10,050,000
4. 繁殖雌牛の増頭に資する簡易牛舎等の整備	7 集団	牛舎 45 棟他	88,100,288
5. 肉用牛ヘルパー推進	24 組合	—	94,131,909
(1) ヘルパーの適正運営	3 組合	9,236 件	407,722
(2) ヘルパー要員の確保 (傷害保険等への加入)	14 組合	346 件	1,141,654
(3) ヘルパーの出役調整	6 組合	2,974 件	2,347,010
(4) ヘルパー活動に係る研修会等の開催	0 組合	0 件	0
(5) 傷病時等のヘルパー利用の推進	6 組合	509 人	1,062,965
(6) 高齢者等のヘルパー利用の推進	—	—	89,172,558
① 飼養管理代行	13 組合	3,611 件	1,661,620
② 家畜輸送	12 組合	10,830 頭	25,083,791
③ 削 蹄	20 組合	48,943 頭	61,846,804
④ 除 角	6 組合	549 頭	580,343
⑤ 分娩管理	0 組合	0 件	0
6. 肉用牛振興推進指導	—	—	6,343,721
7. 離島及び山村地域における肉用牛振興	—	—	130,188,500
(1) 離島等子牛購入奨励金	7 市場	17,561 頭	89,024,600
(2) 集出荷経費補助	8 島	1,043 頭	5,558,900
(3) 優良子牛適正出荷奨励金	9 市場	14,242 頭	35,605,000
8. 地域の特色ある肉用牛生産推進指導	—	—	538,515
合 計			623,392,933

## 8. 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策推進事業 [ 畜産クラスター事業 ]

(受託; 中畜) 事業費 16,925,291 円

機械リース等に係る申請書類・報告書等の整備や推進会議の開催及び機械装置の現地確認、連絡調整等を行い、事業推進に努めた。

## (1) 推進会議の開催

期 日	場 所	協 議 内 容
31. 4 月～ 2. 2 月	曾於市他 「14 畜産クラスター 協議会」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の周知・啓発等</li> <li>・事業参加要望についての留意事項について</li> <li>・要望調査に向けた準備等について 他</li> </ul>



## (2) 現地確認調査

期 日	場 所	導入機械装置
2. 1. 24	鹿児島市	自家発電機、スキッドステアローダー
1. 29	出水市	ファームバッカー
	鹿屋市	ホイルローダー、マニュアルレタダー、堆肥運搬車
1. 31	西之表市	テッダー、ディスク刈、ロールバレー、ラッピングマシン、鎮圧用機械装置
2. 3	曾於市	ラッピングマシン
2. 4	曾於市	テッダー
	東串良町	鎮圧用機械装置
2. 5	肝付町	堆肥運搬車
2. 6	錦江町	ホイルローダー

## (3) 事業実績

(件、千円)

区 分	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
要 望	2,219	4,433,413	2,128	3,788,353	2,280	4,194,301	1,318	2,429,108
予算配分	910	2,318,037	863	1,560,878	1,259	2,383,273	1,225	2,245,447
参加申請	894	1,599,032	765	1,132,362	985	1,602,816	110	226,312
承 認	894	1,598,659	752	1,063,824	497	804,528		
実 績	891	1,598,659	655	917,393	168	288,595		

## 9. 畜産経営体生産性向上対策事業 [ 畜産 ICT 事業 ]

(新規、受託；中畜) 事業費 942,891 円

酪農・肉用牛経営における ICT 等の新技術を活用した機械リースに係る申請書類・報告書等の整備や推進会議の開催、連絡調整等を行い、事業の推進に努めた。

## (1) 推進会議の開催

期 日	場 所	協 議 内 容
1. 5. 10 5. 13	鹿児島市 「JA 県会館」	・事業の周知・啓発等 ・事業参加要望についての留意事項について ・要望調査に向けた準備等について 他

## (2) 事業実績

事業費 12,540,000 円 (補助金 5,700,000 円)  
 導入件数 2 件 (鹿屋市串良町、鹿屋市輝北町)  
 機械導入 2 台 (自走式配餌車、自動給餌機)

10. 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業 [ 楽酪GO事業 ]

( 受託 ; 中畜 ) 事業費 530,215円

省力化機械装置の導入や施設整備等に係る申請書類・報告書等の整備や推進会議の開催、連絡調整等を行い、事業の推進に努めた。

(1) 推進会議の開催

期 日	場 所	協 議 内 容
1.5.10	鹿児島市 「JA県会館」	・事業の周知・啓発等 ・事業参加要望についての留意事項について ・要望調査に向けた準備等について 他

11. 畜産経営災害総合対策緊急支援事業 ( 補助 ; 機構 ) 事業費 22,516,223円

令和元年8月から9月の前線に伴う大雨及び台風19号で被災した肉用牛農家の牛舎・附帯施設等の補改修に対して補助を実施し、経営の継続・再建に努めた。

(1) 参加集団等数 6集団、 参加農家戸数 53戸

(2) 推進会議の開催

期 日	場 所	協 議 事 項	参加人員
1.10.15	曾 於 市「曾於中央家畜市場」	・畜産経営災害総合対策緊急支援 事業の概要について ・被害発生時の事務手続について 他	24名
10.16	霧 島 市「始良中央家畜市場」		18名
10.17	鹿児島市「JA鹿児島県会館」		19名
10.21	さつま町「薩摩中央家畜市場」		29名
10.29	鹿 屋 市「肝属中央家畜市場」		18名
10.30	南九州市「南さつま農協」		13名
10.31	中種子町「種子島中央家畜市場」		17名

(3) 現地指導 そお鹿児島農協他 延べ 10カ所

(4) 事業実績

(円)

事 業 名	補 助 金	備 考
1. 経営継続支援対策 ・牛舎、飼養管理の附帯施設、機械の補改修	22,368,561	
2. 経営継続支援対策の推進	147,662	
合 計	22,516,223	

- 1 2. 粗飼料確保緊急対策事業（補助；機構） 事業費 2,659,138円  
平成30年9月の台風第24号及びツマジロクサヨトウの被害を受けた生産者集団に対して補助を実施し、経営の継続・再建に努めた。

(1) 事業実績 (円)

事業名	補助金	備考
1. 代替粗飼料の確保対策	1,706,315	
2. ツマジロクサヨトウ被害のまん延防止対策		
(1) ツマジロクサヨトウ防除作業の支援	671,823	
(2) 飼料作物の早期刈取り対策	214,000	
3. 粗飼料確保の推進	67,000	
合 計	2,659,138	

- 1 3. ASF侵入防止緊急支援事業（新規、補助；機構・県） 事業費 1,628,794円

ASFの侵入を防止するために野生動物侵入防護柵を整備する生産者集団等に対して補助を実施し、防疫強化に努めた。

(1) 事業実績 (円)

事業名	補助金	備考
1. ASF侵入防止緊急支援事業		
(1) 野生動物侵入防護柵整備事業	0	
(2) 地域推進・指導事業	0	
2. 推進指導事業	1,628,794	
合 計	1,628,794	

< 公益目的事業3 >

家畜、畜産物の生産性や産肉能力等の検査検定、畜産に係る資源や情報等の調査・資料収集及びこれらを活用する事業

【 検査・検定事業 】

1. 種豚登録事業（受託；日本養豚協会） 事業費 6,023,698円

(1) 種豚登録・登記・検定事業

種豚の改良と能力向上を図るため、関係機関・団体と連携して、(一社)日本養豚協会の種豚登録規程に基づき種豚登録事業等を推進し、能力の高い斉一性のある優良種豚の確保と種豚流通の活性化に努めた。

主な項目

(頭、腹)

区分	頭数	区分	頭数	区分	腹数
種豚登録証明	919	子豚登記証明	5,322	一腹記録	2,613
現場検定証明	61	血統能力証明	549	系統種豚証明	58

※ 支所交付金； 4,562,219 円

(2) 指定種豚場の育成・強化

県、JA等の関係者と一体となり、「鹿児島県指定種豚場連絡協議会」が実施する事業を支援し、豚育種資源維持と種豚生産機能を担う指定種豚場の育成・強化を図った。

① 原種豚市場の開催

(頭)

期 日	場 所	上場頭数	売却頭数
31. 4. 19	始良中央家畜市場	35	35
1. 10. 18	始良中央家畜市場	38	38

② その他

「鹿児島県黒豚生産者協議会」と連携し、種豚登録豚・子豚登記豚の利用推進に努めた。

(3) 系統豚の普及・推進

「鹿児島県系統豚維持利用連絡会」と連携し、鹿児島県が造成した系統豚「ニューサツマ」、「サツマ2001」及び27年度に系統豚の認定を受けた「クロサツマ2015」の普及・推進に努めた。

また、県・関係機関と連携し、「かごしま黒豚」の飼養状況調査や遺伝子検査結果に基づき近郊係数や血縁係数を算出し、在来パークシャー種の維持・保存に努めた。

(4) 種豚登録事業主任者会の開催

種豚登録事業の円滑な推進を図るため、主任者会を開催した。

2. かごしま黒豚遺伝資源確保事業（単独；協会） 事業費1,000,000円

種豚生産機能を担う指定種豚場の育成強化を図るとともに、「かごしま黒豚」の優良種豚の生産を目指し、生産者及び関係団体・機関と一体となって希少系統資源について調査・確保を行うなど、次期系統造成に向けた取組みを支援した。

3. 豚産肉能力検定事業（受託；県） 事業費1,561,505円

現場検定により種雄豚の産肉能力を調査し、優良種豚の選抜と効率的利用を推進するなど、豚の産肉能力の向上を図った。

- (1) 調査農場数 5農場
- (2) 調査頭数 61頭
- (3) 産肉能力検定助成対象頭数 60頭

4. 優良種豚育種効率向上推進事業（受託；県） 事業費219,560円  
種雌豚の改良を計画的・集団的に推進し、優良種豚の選抜・保留と経済性の高い種雌豚の生産確保に努めた。
- (1) 調査農場数：4農場
  - (2) 調査頭数：種豚選定 24頭、繁殖成績 24頭、肥育成績 48頭
  - (3) 現場検定合格豚頭数：13頭

#### 【 調査・資料収集事業 】

5. 貸付事業指導等事業（受託；畜近リース） 事業費2,012,248円  
（公財）畜産近代化リース協会貸付のトラクターや飼料生産収穫調整用機械等124基の管理・利用状況の現地確認調査を代行するとともに、新規借受者等への普及・啓発を行った。
6. 先進的畜産経営実態調査事業（受託；中畜） 事業費240,000円  
畜産クラスターの中心的経営体の育成及び指導に必要な指標を作成するために、先進的な畜産経営の実態調査を行った。  
肉用牛繁殖経営 3事例

#### < 法人会計 > 事業費5,651,389円

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」及び「公益法人会計基準」など公益法人に係る法律等に準拠し、適切な会計処理に努めるとともに、事業の進捗管理や経費節減に努めた。



#### 4. 事業報告の附属明細書

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則 第34条第3項」  
に規定する事業報告の内容を補足する重要な事項は存在しない。

## 2. 正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から 令和 2年 3月31日まで

公益社団法人 鹿児島県畜産協会

(単位:円)

科 目	番号	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
特定資産運用益(計)	1	1,549,691	1,587,516	△ 37,825
特定資産受取利息		21,569	42,622	△ 21,053
特定資産運用益振替額		1,528,122	1,544,894	△ 16,772
受取会費(計)	2	23,024,000	23,637,000	△ 613,000
正会員受取会費		22,554,000	23,153,000	△ 599,000
賛助会員受取会費		470,000	484,000	△ 14,000
受取補助金(計)	3	1,840,024,115	891,457,208	948,566,907
地方競馬全国協会受取補助金(計)	4	14,966,000	13,239,000	1,727,000
受取地域畜産支援指導等補助金		14,966,000	13,239,000	1,727,000
農畜産業振興機構受取補助金(計)	5	1,729,789,913	785,463,079	944,326,834
受取機構生産者補給交付金		56,600	0	56,600
受取機構補給金運営適正補助金		58,950,224	53,961,342	4,988,882
受取機構運営体制支援事業補助金		11,056,199	8,350,081	2,706,118
受取機構肉用牛経営支援地域推進		0	5,668,083	△ 5,668,083
受取機構肥育牛交付金		1,009,529,802	17,891,783	991,638,019
受取肥育経営安定推進		0	22,279,296	△ 22,279,296
受取肉用牛生産基盤強化等事業		623,392,933	595,373,794	28,019,139
受取災害緊急支援対策事業		22,516,223	77,972,384	△ 55,456,161
受取粗飼料確保緊急対策事業		2,659,138	3,966,316	△ 1,307,178
受取機構ASF侵入防止緊急事業		1,628,794	0	1,628,794
中央畜産会受取補助金(計)	6	11,683,150	10,690,789	992,361
受取畜産特別資金推進指導事業		11,683,150	10,690,789	992,361
国受取補助金(計)	7	3,404,052	0	3,404,052
受取獣医師修学資金貸与事業		3,404,052	0	3,404,052
鹿児島県受取補助金(計)	8	80,181,000	82,064,340	△ 1,883,340
受取養豚県補助金		0	70,437,000	△ 70,437,000
受取肉豚県補助金		80,181,000	11,627,340	68,553,660
受取受託金(計)	9	68,219,875	42,411,008	25,808,867
農畜産業振興機構受取受託金(計)	10	25,217,675	6,961,202	18,256,473
受取養豚経営安定対策事業推進			1,546,003	△ 1,546,003
受取肉豚経営安定交付金推進事業		1,281,716	0	1,281,716
受取肉用牛肥育交付金制度準備費		0	2,296,249	△ 2,296,249
受取肥育経営交付金制度推進		23,935,959	3,118,950	20,817,009
中央畜産会受取受託金(計)	11	19,759,675	12,306,701	7,452,974
受取畜産関係団体調整機能強化		1,121,278	230,000	891,278
受取畜産クラスター推進事業		16,925,291	10,366,127	6,559,164
受取酪農経営体生産性向上事業		0	660,760	△ 660,760
受取畜産経営体生産性向上事業		942,891	0	942,891
受取酪農労働省力化緊急事業		530,215	889,814	△ 359,599
受取先進的経営実態調査事業		240,000	160,000	80,000
畜産近代化リース協会受取受託金(計)	12	2,012,248	1,863,581	148,667
受取貸付事業指導等事業		2,012,248	1,863,581	148,667
日本養豚協会受取受託金(計)	13	16,840,012	16,538,868	301,144
受取種豚登録事業		16,840,012	16,538,868	301,144
鹿児島県受取受託金(計)	14	4,390,265	4,740,656	△ 350,391
受取畜産経営技術高度化促進事業		2,609,200	2,609,200	0

科 目	番号	当 年 度	前 年 度	増 減
受取豚産肉能力検定事業		1,561,505	1,488,240	73,265
受取優良種豚育種効率向上事業		219,560	270,216	△ 50,656
受取豚血統能力調査事業		0	373,000	△ 373,000
受 取 積 立 金(計)	15	1,325,293,066	4,736,711,012	△ 3,411,417,946
受取養豚生産者積立金		0	786,011,420	△ 786,011,420
受取肉豚生産者積立金		545,324,610	0	545,324,610
受取他県積立金振替額(子牛)		301,800	508,800	△ 207,000
受取積立金振替額(牛マルキン)		0	3,185,658,400	△ 3,185,658,400
受取積立金振替額(法マルキン)		336,511,091	5,964,054	330,547,037
受取積立金振替額(ブロイラー)		443,155,565	758,568,338	△ 315,412,773
受 取 負 担 金(計)	16	73,604,546	67,187,779	6,416,767
受取分担金(総務)		250,000	250,000	0
受取負担金(子牛)		17,714,000	17,819,200	△ 105,200
受取負担金(牛マルキン)		29,983,450	29,156,050	827,400
受取負担金(肉豚)		12,019,096	9,204,529	2,814,567
受取負担金(ブロイラー)		7,000,000	7,000,000	0
受取負担金(肉用牛経営支援)		3,758,000	3,758,000	0
受取負担金(獣医師修学・県)		1,080,000	0	1,080,000
受取負担金(獣医師修学・その他)		1,800,000	0	1,800,000
受取情報提供事業収益(計)	17	800,600	889,172	△ 88,572
受取情報提供事業		800,600	889,172	△ 88,572
雑 収 益(計)	18	240,510	251,471	△ 10,961
受 取 利 息		2,434	2,465	△ 31
雑 収 益		238,076	249,006	△ 10,930
経常収益計	19	3,332,756,403	5,764,132,166	△ 2,431,375,763
(2)経常費用				
事 業 費 (計)	20	3,323,441,127	5,755,631,646	△ 2,432,190,519
役員報酬		8,879,109	8,618,758	260,351
給料手当		79,585,872	76,687,034	2,898,838
臨時雇賃金		16,561,346	11,949,954	4,611,392
退職給付費用		6,904,750	5,398,318	1,506,432
福利厚生費		14,434,472	14,382,583	51,889
会議費		632,399	860,193	△ 227,794
旅費交通費		6,348,181	7,739,545	△ 1,391,364
通信運搬費		5,058,686	3,550,940	1,507,746
減価償却費		2,000,906	2,024,478	△ 23,572
消耗什器備品費		101,198	364,754	△ 263,556
消耗品費		3,597,304	2,344,780	1,252,524
修繕費		972,000	626,400	345,600
印刷製本費		3,113,259	2,555,174	558,085
図書資料費		871,468	964,198	△ 92,730
光熱水料費		743,860	721,660	22,200
賃借料		8,915,134	8,258,102	657,032
諸謝金		26,724	61,360	△ 34,636
租税公課		3,260,647	1,632,209	1,628,438
支払負担金		3,668,702	2,539,189	1,129,513
支払補助金		2,436,786,254	4,638,177,475	△ 2,201,391,221
支払積立金		625,505,610	868,075,760	△ 242,570,150
委託費		91,046,126	93,438,427	△ 2,392,301
情報システム運営費		3,895,161	3,860,376	34,785
雑 費		531,959	799,979	△ 268,020
管 理 費 (計)	21	5,651,389	6,839,229	△ 1,187,840
役員報酬		970,891	1,231,242	△ 260,351
給料手当		2,045,863	2,562,616	△ 516,753
退職給付費用		167,814	172,725	△ 4,911
福利厚生費		473,235	549,668	△ 76,433
会議費		144,005	222,134	△ 78,129
旅費交通費		371,451	482,045	△ 110,594

科 目	番号	当 年 度	前 年 度	増 減
通信運搬費		199,035	133,132	65,903
減価償却費		48,157	58,426	△ 10,269
消耗什器備品費		7,802	31,887	△ 24,085
消耗品費		6,918	21,652	△ 14,734
印刷製本費		192,683	147,424	45,259
図書資料費		21,740	22,940	△ 1,200
光熱水料費		57,357	70,042	△ 12,685
賃借料		489,347	579,600	△ 90,253
諸謝金		151,365	167,071	△ 15,706
租税公課		4,803	5,291	△ 488
支払負担金		15,678	53,931	△ 38,253
支払手数料		0	300	△ 300
委託費		48,412	22,902	25,510
業務推進費		83,884	59,741	24,143
情報システム運営費		55,528	60,972	△ 5,444
雑費		95,421	183,488	△ 88,067
経常費用計	22	3,329,092,516	5,762,470,875	△ 2,433,378,359
評価損益等計	23	0	0	0
当期経常増減額	24	3,663,887	1,661,291	2,002,596
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
受取返戻金(計)	25	2,505,638	2,345,800	159,838
受取補助金返還金		2,505,638	2,345,800	159,838
受取積立金振替額(計)	26	11,050,833,994	6,841,313	11,043,992,681
受取積立金振替額(子牛)		4,125,968	6,841,313	△ 2,715,345
受取積立金振替額(牛マルキン)		11,046,708,026	0	11,046,708,026
経常外収益計	27	11,053,339,632	9,187,113	11,044,152,519
(2)経常外費用				
支払返戻金(計)	28	11,053,339,632	9,187,113	11,044,152,519
支払積立準備金返還金(子牛)		0	25,783	△ 25,783
支払積立準備金返還金(子牛期中)		4,125,968	6,815,530	△ 2,689,562
支払機構積立金返戻金(前期業対)		8,284,981,842	0	8,284,981,842
支払県積立金返戻金(前期業対)		119,904,634	0	119,904,634
支払生産者積立金返戻金(前期業対)		2,641,821,550	0	2,641,821,550
支払補助金返還金		2,505,638	2,345,800	159,838
経常外費用計	29	11,053,339,632	9,187,113	11,044,152,519
当期経常外増減額	30	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	31	3,663,887	1,661,291	2,002,596
他会計振替額	32	0	0	0
当期一般正味財産増減額	33	3,663,887	1,661,291	2,002,596
一般正味財産期首残高	34	366,625,867	364,964,576	1,661,291
一般正味財産期末残高	35	370,289,754	366,625,867	3,663,887
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金(計)	36	254,582,209	3,620,100,285	△ 3,365,518,076
農畜産業振興機構受取補助金(計)	37	58,565,800	3,426,181,800	△ 3,367,616,000
受取機構生産者積立金補助金(子牛)		58,565,800	60,025,800	△ 1,460,000
受取機構生産者積立金補助金(牛マルキン)		0	3,366,156,000	△ 3,366,156,000
鹿児島県受取補助金(計)	38	196,016,409	193,918,485	2,097,924
受取県生産者積立金補助金(子牛)		29,584,700	30,521,700	△ 937,000
受取県生産者積立金補助金(牛マルキン)		0	49,923,640	△ 49,923,640
受取県プロイラー経営安定対策補助金		97,563,039	96,212,625	1,350,414
受取県生産者負担金補助金(法マルキン)		68,868,670	17,260,520	51,608,150
受取積立金(計)	39	2,114,595,149	1,841,700,657	272,894,492
受取生産者積立金(子牛)		1,445,029	1,087,685	357,344
受取生産者積立金(牛マルキン)		0	1,072,128,360	△ 1,072,128,360

科 目	番号	当 年 度	前 年 度	増 減
受取生産者負担金(法マルキン)		1,791,604,330	451,389,480	1,340,214,850
受取生産者積立金(プロイラー)		321,545,790	317,095,132	4,450,658
受 取 返 戻 金(計)	40	0	65,565	△ 65,565
受取肥育牛補填金返還金		0	65,565	△ 65,565
特定資産運用益(計)	41	1,699,083	2,414,649	△ 715,566
特定資産受取利息		1,641,170	2,362,757	△ 721,587
生産者受取利息		57,913	51,892	6,021
一般正味財産への振替額	42	△ 11,832,330,572	△ 3,959,085,799	△ 7,873,244,773
一般正味財産への振替額		△ 11,832,330,572	△ 3,959,085,799	△ 7,873,244,773
当期指定正味財産増減額	43	△ 9,461,454,131	1,505,195,357	△ 10,966,649,488
指定正味財産期首残高	44	13,482,988,977	11,977,793,620	1,505,195,357
指定正味財産期末残高	45	4,021,534,846	13,482,988,977	△ 9,461,454,131
Ⅲ 正味財産期末残高	46	4,391,824,600	13,849,614,844	△ 9,457,790,244

## 6. 財 産 目 録

令和2年3月31日現在

公益社団法人 鹿児島県畜産協会

(単位:円)

科 目	場 所・物 量 等	使 用 目 的 等	金 額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預金			
普通預金			176,485,716
	JA鹿児島県信連 普通預金	肉用子牛生産者補給金制度生産者積立金	821,501
	JA鹿児島県信連 普通預金	肉用牛肥育経営安定特別対策事業生産者負担金	0
	JA鹿児島県信連 普通預金	協会運営資金	124,850,737
	JA鹿児島県信連 普通預金	協会運営資金	0
	JA鹿児島県信連 普通預金	プロイラー価格差補てん金	32,163,507
	三井住友信託銀行 普通預金	肉用子牛事業運転資金	1,027,311
	鹿児島銀行 普通預金	協会運営資金	17,622,660
雑資産			
未収金		公益目的事業等会計の事業費精算額	413,952,376
前払金		パソコンリース料、システムリース料	1,224,387
立替金		年末調整繰越超過金	0
貯蔵品		切手・レターバックライト	72,306
流動資産計			591,734,785
2. 固定資産			
(1) 基本財産			0
基本財産計			0
(2) 特定資産			
基本財産			
基本財産資産(子牛)			930,825,000
	JA鹿児島県信連 定期預金	肉用子牛生産者補給金制度の定めた用途に充てるために保有している資金で、運用益は肉用子牛事業で使用	624,825,000
	三井住友信託銀行 定期預金		306,000,000
退職給付引当資産	JA鹿児島県信連 定期預金	職員の退職金支払いに備えた資産	60,071,944
減価償却引当資産	JA鹿児島県信連 定期預金	肉用子牛事業の定めた用途に充てるために保有している資金で、運用益は肉用子牛事業で使用	40,417,068
生産者積立資産	JA鹿児島県信連	肉用子牛生産者補給金制度の定めた用途に充てるために保有している資金で、運用益は資産に繰入	0
生産者積立準備資産	JA鹿児島県信連 普通預金 定期預金	肉用子牛生産者補給金制度の定めた用途に充てるために保有している資金で、運用益は資産に繰入	1,046,081,578
			0
特別の積立資産	JA鹿児島県信連 定期預金 鹿児島銀行 JA鹿児島県信連 普通預金	肉用子牛生産者補給金制度の定めた用途に充てるために保有している資金で、運用益は資産に繰入	221,256,766
			0
			0
調整積立資産	JA鹿児島県信連 定期預金 鹿児島銀行 JA鹿児島県信連 普通預金	肉用子牛事業の定めた用途に充てるために保有している資金で、運用益は資産に繰入	56,466,415
			0
			0
調整積立資産(総務)	JA鹿児島県信連 定期預金	協会運営準備資産	65,339,441
償還円滑化積立資産	JA鹿児島県信連 定期預金	肉用子牛生産者補給金制度の定めた用途に充てるために保有している資金で、運用益は資産に繰入	100,431,956
肥育安定基金資産 (法マルキン)	JA鹿児島県信連 普通預金	肉用牛肥育経営安定交付金制度の定めた用途に充てるために保有している資金で、運用益は資産に繰入	1,972,807,362
肥育安定基金資産	JA鹿児島県信連 普通預金 三井住友信託銀行 定期預金	肉用牛肥育経営安定特別対策事業の定めた用途に充てるために保有してきた資金の返還予定資産	0
			0
			0



科 目	場 所・物 量 等	使 用 目 的 等	金 額
ブローラー価格差補てん準備資産	JA鹿児島県信連 普通預金	ブローラー価格安定のための価格差補填制度の定めた用途に充てるために保有している資金で、運用益は資産に繰入	41,915,545
特定資産計			4,535,613,075
(3) その他固定資産			
什器備品	パソコン、ティーサーバー L3スイッチ、ルータ	業務用パソコンと共有サーバの接続・制御を行う機器等の更新	1,706,903
ソフトウェア	子牛業務システム	協会利用ソフトウェア	1,936,980
外部出資金	JA鹿児島県信連	外部出資金 15口	150,000
寄託金	(一社)鹿児島県種豚改良協会	外部出資金 50口	500,000
長期預け金	(一社)全国肉用牛振興基金協会	預け金 155口	15,500,000
活動支援推進基金資産	(公社)中央畜産会	基金 9口	900,000
その他固定資産合計			20,693,883
固定資産計			4,556,306,958
資産合計			5,148,041,743
II 負債の部			
1. 流動負債			
雑負債			
未払金		公益目的事業等会計の未払分	383,011,372
預り金			1,277,338
	事業加入生産者	繁殖供用牛の補填金自主返還分	1,020,000
	事業加入生産者	肉用牛肥育経営安定交付金制度生産者負担金	0
	日本年金機構	社会保険料 個人負担分	36,408
	労働局	雇用保険 個人負担分	220,930
	鹿児島市	市民税 個人負担分	0
	事業加入生産者	肉用牛肥育経営安定交付金制度生産者負担金	0
仮受金			821,501
	事業加入生産者	肉用子牛生産者補給金制度生産者負担金	821,501
		肉用牛生産基盤強化等対策事業分	0
賞与引当金		職員に対して支給する賞与(6月期)の支出に充てるため	5,209,988
流動負債計			390,320,199
2. 固定負債			
寄託金(子牛)		肉用子牛生産者補給金制度寄託金	305,825,000
退職給付引当金	職員	職員の退職給付に備えるため	60,071,944
固定負債計			365,896,944
負債合計			756,217,143
正味財産			4,391,824,600

## 5. 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記 …… 該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法 …… 該当なし

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

・貯蔵品 …… 切手、レターバックライトは取得原価で計上

(3) 固定資産、無形固定資産の減価償却方法 …… 定額法で算出し計上

(4) 引当金の計上基準

・賞与引当金 …… 職員に対する賞与支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上

・退職給付引当金 …… 自己都合退職時の退職金支給率で計上

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 …… 該当なし

(6) 消費税等の会計処理

・消費税の会計処理は、税込方式による

3. 会計方針の変更

平成20年改正の「公益法人会計基準」を適用

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

・基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	期 末 残 高
特定資産				
基本財産資産	930,825,000	0	0	930,825,000
退職給付引当資産	52,999,380	7,072,564	0	60,071,944
減価償却引当資産	40,417,068	0	0	40,417,068
生産者積立資産	549,166,995	117,505,952	666,672,947	0
生産者積立準備資産	411,626,451	666,418,966	31,963,839	1,046,081,578
特別の積立資産	221,229,203	27,563	0	221,256,766
調整積立資産	56,460,758	5,657	0	56,466,415
調整積立資産(総務)	65,332,906	6,535	0	65,339,441
償還円滑化積立資産	100,421,862	10,094	0	100,431,956
肥育安定基金資産(法マルキン)	445,425,426	1,863,893,027	336,511,091	1,972,807,362
肥育安定基金資産	11,046,708,026	0	11,046,708,026	0
ブライヤー価格差補てん準備資産	65,574,869	419,496,241	443,155,565	41,915,545
合 計	13,986,187,944	3,074,436,599	12,525,011,468	4,535,613,075

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

・基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	期 末 残 高	うち、指定正味財産 からの充当額	うち、一般正味財産 からの充当額	うち、負債 に対応する額
<b>特定資産</b>				
基本財産資産	930,825,000	625,000,000	0	305,825,000
退職給付引当資産	60,071,944	0	0	60,071,944
減価償却引当資産	40,417,068	0	40,417,068	0
生産者積立資産	0	0	0	0
生産者積立準備資産	1,046,081,578	1,046,081,578	0	0
特別の積立資産	221,256,766	221,256,766	0	0
調整積立資産	56,466,415	0	56,466,415	0
調整積立資産(総務)	65,339,441	0	65,339,441	0
償還円滑化積立資産	100,431,956	100,431,956	0	0
肥育安定基金資産(法マルキン)	1,972,807,362	1,972,807,362	0	0
肥育安定基金資産	0	0	0	0
ブローヤ-価格差補てん準備資産	41,915,545	41,915,545	0	0
合 計	4,535,613,075	4,007,493,207	162,222,924	365,896,944

6. 担保に供している資産

借入金の担保に供している資産はない。

7. 固定資産、無形固定資産の取得原価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

(単位:円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	期 末 残 高
什 器 備 品	4,081,290	2,374,387	1,706,903
ソ フ ト ウ ェ ア	6,496,200	4,559,220	1,936,980
合 計	10,577,490	6,933,607	3,643,883

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

(貸倒引当金を直接控除した残高のみを記載した場合)

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	債 権 金 額	貸 倒 引 当 金 の 期 末 残 高	債 権 の 期 末 残 高
未 収 金	413,952,376	0	413,952,376
合 計	413,952,376	0	413,952,376

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く)等の偶発債務 … 該当なし

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 … 該当なし

11.補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当 期		期末残高	貸借対照表上の記載区分
			増加額	減少額		
<b>補助金</b>						
肉用子牛生産者補給金制度	機構、県、生産者	960,793,446	783,924,918	698,636,786	1,046,081,578	特定資産
生産者補給金制度運営適正化事業	機構	0	58,950,224	58,950,224	0	
肉用子牛価格安定事業	機構	0	56,600	56,600	0	
指定協会運営体制支援事業	機構	0	11,056,199	11,056,199	0	
他県生産者積立金への繰出	県	0	301,800	301,800	0	
肉用牛肥育経営安定交付金制度	機構	0	1,009,529,802	1,009,529,802	0	
肉用牛肥育経営安定交付金制度	県、生産者	445,425,426	1,863,893,027	336,511,091	1,972,807,362	特定資産
肉用牛肥育経営安定特別対策事業	機構、県、生産者	11,046,708,026	0	11,046,708,026	0	特定資産
肉豚経営安定交付金制度	県、生産者	0	625,505,610	625,505,610	0	
ブロイラー経営安定対策事業	県、生産者	65,574,869	419,496,241	443,155,565	41,915,545	特定資産
地域畜産支援指導等体制強化事業	地方競馬全国協会	0	14,966,000	14,966,000	0	
肉用牛生産基盤強化等対策事業	機構	0	623,392,933	623,392,933	0	
災害緊急支援対策事業	機構	0	22,516,223	22,516,223	0	
粗飼料確保緊急対策事業	機構	0	2,659,138	2,659,138	0	
ASF侵入防止緊急事業	機構、県	0	1,628,794	1,628,794	0	
獣医師養成確保資金貸与事業	農水	0	6,284,052	6,284,052	0	
畜産特別資金推進指導事業	(公社)中央畜産会	0	11,683,150	11,683,150	0	
小 計 (1)		12,518,501,767	5,455,844,711	14,913,541,993	3,060,804,485	
<b>受託事業</b>						
畜産経営技術高度化促進事業	県	0	2,609,200	2,609,200	0	
貸付事業指導等事業	(公財)畜産近代化リース協会	0	2,012,248	2,012,248	0	
先進的畜産経営実態調査	(公社)中央畜産会	0	240,000	240,000	0	
畜産関係団体調整機能強化事業	(公社)中央畜産会	0	1,121,278	1,121,278	0	
畜産・酪農収益力強化整備等特別対策推進	(公社)中央畜産会	0	16,925,291	16,925,291	0	
畜産経営体生産性向上事業	(公社)中央畜産会	0	942,891	942,891	0	
酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業	(公社)中央畜産会	0	530,215	530,215	0	
肉用牛肥育経営交付金制度推進指導事業	機構	0	23,935,959	23,935,959	0	
肉豚経営安交付金推進事業	機構	0	1,281,716	1,281,716	0	
豚産肉能力検定事業	県	0	1,561,505	1,561,505	0	
優良種豚育種効率向上推進事業	県	0	219,560	219,560	0	
小 計 (2)		0	51,379,863	51,379,863	0	
合 計 (1) + (2)		12,518,501,767	5,507,224,574	14,964,921,856	3,060,804,485	

12.基金及び代替資産基金の増減額及びその残高・・・該当なし

13.指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
[経常収益への振替額]	
基本財産の運用益による振替額	1,528,122
肉用子牛価格事業に係る他県生産者積立金繰出による振替額	301,800
肉用牛肥育経営安定交付金制度の交付金交付による振替額	336,511,091
ブロイラー経営安定対策事業の価格差補てんによる振替額	443,155,565
小 計 (1)	781,496,578
[経常外収益への振替額]	
期中内契約中止分生産者積立準備金返戻による振替額	4,125,968
肉用牛肥育経営安定特別対策事業の業対終了による肥育安定基金返戻	11,046,708,026
小 計 (2)	11,050,833,994
合 計 (1) + (2)	11,832,330,572

14.関連当事者との取引の内容・・・該当なし

15.キャッシュフロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引・・・該当なし

16.重要な後発事象・・・該当なし

17.その他・・・該当なし